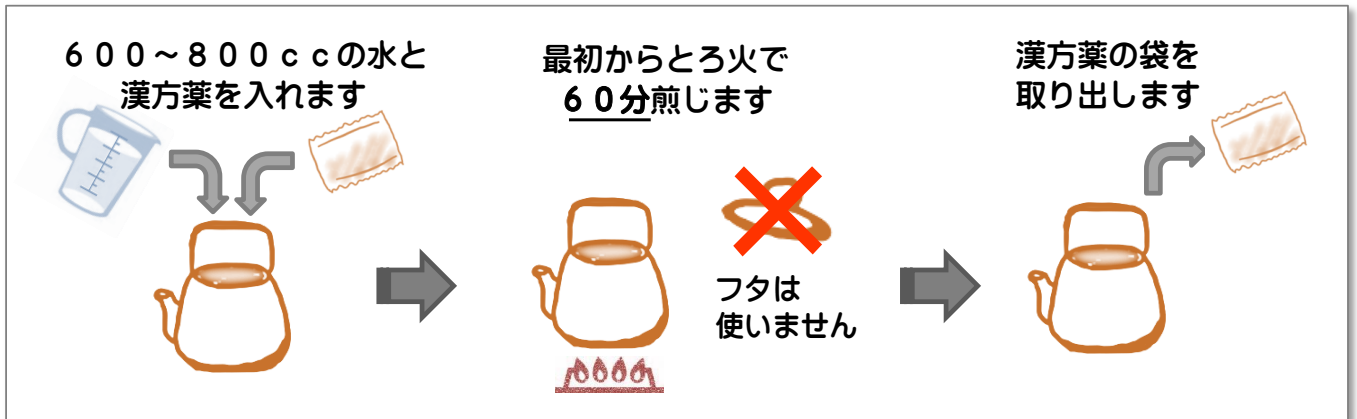


漢方薬の煎じ方・飲み方・保存方法

❖ 煎じ方



- ◎なるべく浄水した水を使用してください。
- ◎出来上がりが最初の水の1/2~2/3の量になるような火加減が理想的です。
- ◎煎じ終わったら必ず袋を取り出して下さい。

煎じる容器

土びん
ホーロー
耐熱ガラス
ステンレス

鉄
銅
アルミ

土びん、マイコン煎じ器は診療所でもご購入いただけます。
価格、在庫はスタッフへお尋ね下さい。

❖ 飲み方

- ◎1日3回、食前(30分~1時間前)または食間(空腹時)に服用します。
- ◎温かい状態で服用するのが効果的です。
冷めた薬は温めなおすか、お湯を足してお飲み下さい。
- ◎煎じてから12~18時間を目安に飲み切して下さい。

※体調により空腹時の服用で気分や胃の調子が悪くなることがあります。
その場合は医師にご相談下さい。



※電子レンジは薬の効果が変化しますので使用しないで下さい。

❖ 保存方法

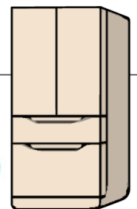
漢方薬(煎じ液)

- ◎保温ポットがおすすめです。
- ◎ペットボトルは使用しないで下さい。
- ◎煎じた容器のまま常温保存も可能ですが、梅雨時~夏場は必ず冷蔵庫で保存して下さい。



漢方薬(煎じる前の生薬)

- ◎常温で保存可能ですが、梅雨時~夏場は必ず冷蔵庫の野菜室で保存して下さい。



※冷蔵庫での保存は、電磁波の影響を避ける為、ビニール袋ごとアルミホイルで包むか、アルミの保冷バッグをお使い下さい。



❖ その他

- ◎煎じ終えた生薬は、数袋一緒に多めの水でもう一度30分程度煎じ、沸騰させて、薬袋と煎じ液と共にお風呂に入れたり、袋から出し、乾燥させて植木や畑にまくなどして頂いて構いません。
※植木鉢や畑にまく際は、植物の根元から離してまいて下さい。
- ◎その他、疑問な点がありましたら、お問い合わせ下さい。



丸山リハビリテーション診療所・新潟漢方研究所

【TEL】025-233-1177 【FAX】025-233-1100 【URL】<http://www.unity.or.jp>